

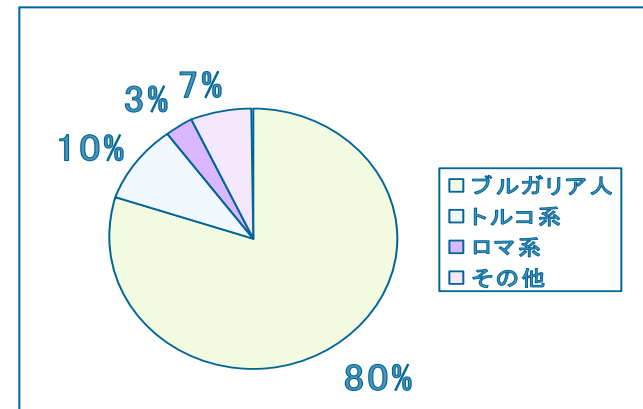
ブルガリア概観

首都 : ソフィア
国土面積 : 11万km²
緯度経度(首都) : N42° E23°
人口(2009年) : 756万人

民族 : ブルガリア人(約80%)
トルコ系(9.7%)、ロマ(3.4%)等
言語 : ブルガリア語
宗教 : ブルガリア正教、イスラム教他

政体 : 共和制(議院内閣制)
元首 : 大統領
任期5年、次期選挙2011年
議会 : 一院制
任期4年、定員240人
現第41国会任期満了:2013年
国際同盟 : NATO(2004年加盟)、EU(2007年加盟)

ユネスコ世界遺産 : 文化遺産7件、自然遺産2件



内政（現状と課題）



国家元首：**パルヴァノフ大統領**
（野党BSP（左派）出身）
2006年の大統領選で再選
（任期：2007年1月～2011年末）

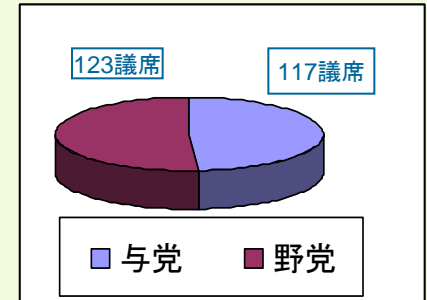


ボリソフ首相

ボリソフ内閣（2009年7月発足）
GERB（右派）単独少数与党、
野党右派等が閣外協力

GERB
（ブルガリアの欧州に於ける発展のための市民）
2006年結党
2007年地方選挙で躍進
欧州人民党グループ所属

議会（一院制240議席）



ボリソフ政権の課題



前政権の成果：**EU加盟**

6%前後の経済成長
直接投資の倍増
対外債務の削減
残した課題：
汚職・組織犯罪
EU資金吸収問題

国際経済危機
外国投資半減
失業増大（10%前後）

ボリソフ政権の優先課題：
EUフルフレッジ・メンバーに
シェンゲン・ゾーンへの参加
ERM2→ユーロゾーンへの参加
汚職組織犯罪の追放
EU資金の吸収

シェンゲン・ゾーン参加に向けて前進
欧州議会、ブルガリアのデータ・セキュリティ・システムを承認

2015年ユーロ圏参加を目標に
ERM2参加条件を満たすため、
財政均衡を景気対策に優先。

犯罪組織一斉検挙、元閣僚等逮捕
効率的な審判のため、
汚職・組織犯罪専門の
特別法廷の創設を検討

国民は...

財政引締め政策の
市民生活への負担
は大きい、新政
権の汚職・組織犯
罪
対策等を評価

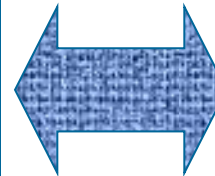
経済 現状と課題

現状

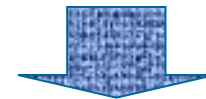
- 1) 2010年のGDP成長率は-0.1%
- 2) 2010年の財政赤字は対GDP比3.9%
(約14億3千万ユーロ)
- 3) 外国投資は2008年をピークに大幅に減少
- 4) 2008年秋の金融危機以降、失業率は高止まり、
平均月収の伸びは鈍化
- 5) ブルガリア政府によるブルガリアの経済成長率予測
は、2011年3.6%

課題

- 1) ユーロ導入に向けた財政均衡化
- 2) 雇用創出、国内需要回復に
資する景気政策



対策



- 1) 国家予算の大幅削減
- 2) 投資環境整備
- 3) 労働生産性の向上
- 4) EUファンドの消化率向上

ブルガリア主要経済指標

	2006	2007	2008	2009	2010(推計)
GDP成長率(%)	6.3	6.2	6.0	-5.0	-0.1
財政収支(対GDP比)	3.0	0.1	1.8	-3.9	-3.9
外国投資(対GDP比)	24.7	31.3	19.6	9.5	2.5
失業率(%)	9.1	6.9	6.3	9.1	9.2
平均月収(BGN)	360	431	545	591	649
インフレ率(対前年同期比)	6.5	12.5	7.8	0.6	4.5
貿易赤字(対GDP比)	-22.0	-25.1	-25.2	-12.1	-5.7

(出典:ブルガリア中銀)

日本ブルガリア関係

伝統的な友好関係

旧体制時代から続く友好・親善関係: 伝統的親日国
1979年には皇太子同妃両殿下(今上天皇・皇后両陛下)がブルガリアをご訪問

体制移行を支援

1989年共産党独裁体制終焉

経済協力を通じ民主主義と市場経済への移行を支援
我が国は対ブルガリア最大ドナー国のひとつへ

共通の基本的価値を有するパートナーへ

2007年ブルガリアEU加盟

民主主義・自由市場経済等、共通の価値観を共有する親日国
国連などの国際場裡でも我が国の立場を支持・協力
2009年: 日ブルガリア外交関係再開50周年
パルヴァノフ大統領訪日、秋篠宮同妃両殿下のブルガリア御訪問両国にて周年行事開催

日・ブルガリア新時代: 裾野の広い交流へ

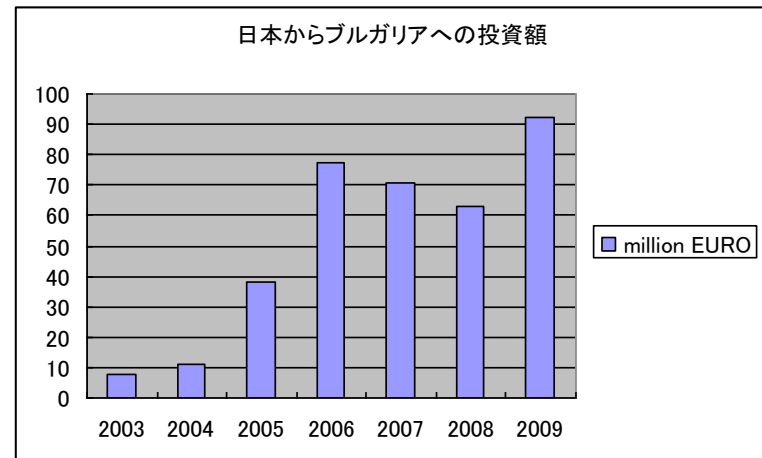
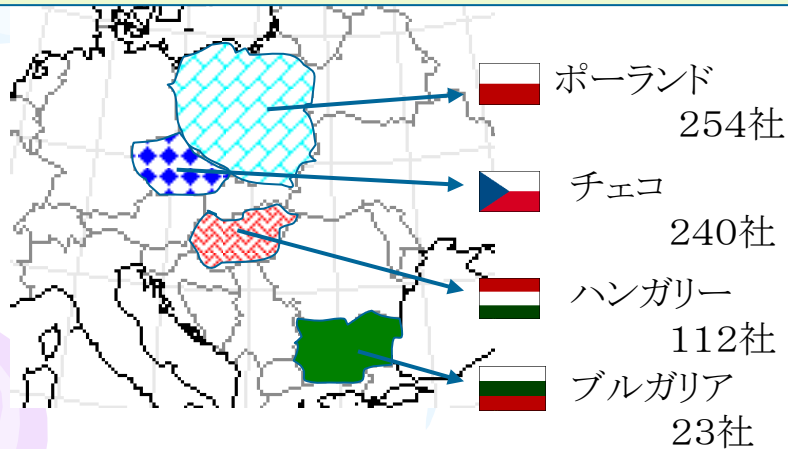
ポストODA
より広い分野(ビジネス・科学技術・学術・地方自治体・草の根・NGO)の交流・協力の展開

日本ブルガリア関係

二国間経済関係

- 2009年の二国間貿易総額は125億円(日本からの輸入約71億円、日本への輸出約54億円)
- 1999年～2009年までの投資累積額は約402百万ユーロ(約442億円)。¹⁾09年は国別37位の規模
- 大型投資案件としては徳田病院、三菱重工業(2009年の上位25位にランクイン)
- 2006年末にグリーンフィールド投資として初めて矢崎総業が進出
- 2009年における日本からのブルガリアへの投資額は2003年時の10倍以上
- 更なる日系企業の進出に期待

日系企業進出状況



出所:ブルガリア中央銀行